

2023年12月21日発行

風車

Vol 9

「信用毀損」で 訴えます!!

(株)まほろば 代表取締役会長 宮下 周平
(株)まほろば 代表取締役社長 大橋 和則
(株)まほろば自然農園代表取締役社長 宮下 洋子

★議会の重鎮二人(現職の議長・副議長)を訴えます

この度、「まほろばは、「統一教会」だ」という根拠のない風聞を流されたことに対し、正式に「信用毀損」の訴えを起こすことに致しました。

ここに、**横関一雄議長**と
嶋田茂副議長を訴えます。

関西電力の風車建設計画に対し、町長と議会の大半は、表向きは「中立」と言いながら、実は風車推進で、反対運動の中心メンバー

である宮下周平と、その経営する「株式会社 まほろば」に対し、様々な形で圧力や妨害をかけてきました。

その最たるものが、「まほろばは**「統一教会」**だ」と言うことでした。

仁木町議会の議長と副議長によって、根拠なき「統一教会」の汚名を意図的に着せられ、政治利用されて来ました。

当初から、統一教会問題が、連日マスコミに取り上げられ、これ以上に悪意ある効果的な流言飛語（デマ）と烙印（らくいんレットル）はありませんでした。

★「公権力に携わる不祥事」は、罪が重い

今回の案件は、公の権力を持つ議員が発信源になっており、**《公権力に携わる不祥事》**であり、当然、一般人よりも罪状が重いことは、明らかです。

「統一教会」の悪名を利用して、一町民を誹謗中傷したことは、悪質で道義的・社会的にも許しがたいものがあります。

★この町をよくするために

「風車反対の運動」は、憲法で保障された＜生存権＞を守る為の運動であり、権力者によっておとし貶められるものではありません。

仁木町の歪められた権力構造にメスを入れなければ、この町は良くなっていかないばかりか、若者が健全に育って行きません。

風車建設の流れを止める為にも、このタイミングで、訴えを起こすことを決意致しました。

